



にっこう認知症・若年性認知症の家族の会

認知症になっても、尊厳を持って暮らせる地域づくりを目指して

「にっこう認知症・若年性認知症の家族の会」を紹介します。会は、認知症や若年性認知症の当事者とその家族、周囲の仲間が支え合い、認知症に対する理解を広め、安心して暮らせる地域づくりを目指して活動しています。

会の歩みは、平成22年4月、当時若年性認知症の夫を介護していた江連充子さんが友人らに協力を呼びかけ、家族の会発足のための準備会を開いたところから始まりました。「認知症を発症した方やその家族が、お互いの苦しみや葛藤を打ち明け合い、公的支援などの情報を共有できる場をつくりたい」。そんな思いから仲間が集ま

活動内容 家族の集い(毎月第3月曜日午前10時～正午)、研修会、講演会など

活動場所 市民活動支援センター

代表者 江連充子

会員 22人

問い合わせ先 市民活動支援センター ☎22-2271

メールアドレス info@nikko-city.info

若年性認知症と診断され、亡くなったのは平成23年のこと。当時のことを尋ねると、「介護疲れから主人を罵倒してしまったり、高熱があるのに、認知症を理由に入院を断られたりすることもあった」。「会の皆さんは、介護をしている私の心配もしてくれました。日々の不安や苦勞、何を話しても大丈夫。気を使うことなく思いを吐き出せ、また次頑張ろうと思えた」と目を潤ませていました。認知症は病気であり、恥ずかしいと思ったり隠そうとしたりしなくいいと話す水野さん。周囲に認知症を



毎月開かれる家族の集い

理解してもらおうことで、肩の荷が下り、前向きになれたそうです。

会は、毎月の家族の集いや講演会など、認知症理解のためのさまざまな活動をしています。「認知症になっても堂々と生きて欲しい。誰にでも楽しんだり幸せになる権利がある。会の活動が少しでもお役に立てれば」と今後の抱負を話してくれました。

取材を通して一番印象に残ったのは「一人じゃない」という言葉。11月22日(土)午後7時から、初めての夜の集いが開催されます。認知症の家族を介護している方や関心のある方、少し勇気を出して、活動に参加してみませんか。

紹介したい人、サークルを募集しています

クローズアップ日光人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありましたら、ぜひお寄せください。

※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。

連絡先及びびくわくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135

図書館資料寄贈

35年間の社会奉仕活動に終止符を打った今市地域・藤原地域の会員による市民団体「青遠会」から、61万円相当の図書館資料の寄贈がありました。

今市図書館に図書(地図・辞典・児童書など)93点、藤原図書館に貸出許諾処理済のDVD(映画・アニメなど)20点が新たに加わりました。

皆さんぜひご利用ください。



文・写真：生涯学習課

まちづくりアカデミー

市まちづくり基本条例の普及啓発活動として、高校生を対象としたまちづくりアカデミーを開催しました。

今年度は「日光市の10年後の将来像」をテーマに、陣内雄次氏(宇都宮大学教授)の指導で、グループワークを行いました。

生徒たちは、次の総合計画への「高校生からの提言」として、意見をまとめました。



文・写真：総合政策課

消防協力者表彰

5月15日(木)に市内で発生した火災で、齋藤孝雄さんと娘の智子さん、孫の賢人さんと理彩ちゃん(写真左)の4名による、適切な初期消火により火災の延焼を未然に防ぐことができました。

市は、齋藤さん親子三代による適切な初期消火活動に対して感謝状を贈りました。

写真は齋藤孝雄さん(写真左)と理彩ちゃんです。



文・写真：消防本部予防課

優良建設業者表彰式

市が発注した建設工事を優秀な成績で、平成25年度に完成させた建設業者10社を表彰しました。建設業者の技術の向上と建設工事の適切な施工を推進するため、毎年実施しています。

表彰式後は、工事に携わる企業や市職員を対象に日光労働基準監督署長による「建設工事の安全管理について」の研修を行いました。



文・写真：管財契約課

海の日に巡る幸の湖

今回のツアーでは、歩かなければ気づけない史跡を巡ったり、チャーター船で中禅寺湖上からの景色を楽しんだりしました。何気なく通り過ぎてしまいう道や景色も、じっくり見つけることで新たな驚きや発見がありました。

参加者スタッフの計11名で、改めて奥日光の自然と歴史の魅力に触れることができました。



文・写真：自然公園財団日光支部

身近なニュースを募集しています

まちのほっとニュースでは、皆さんから記事の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちよっと珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によって掲載できない場合があります。

応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールで応募ください。

○記事：1400字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)

○写真：紙焼きしたもの・デジタルデータどちらでも可能です。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうものは不可とします。

あて先 〒321-1292今市本町1番地
日光市役所 企画部
秘書広報課 広報広聴係
メール nishokouhou@city.nikko.lg.jp